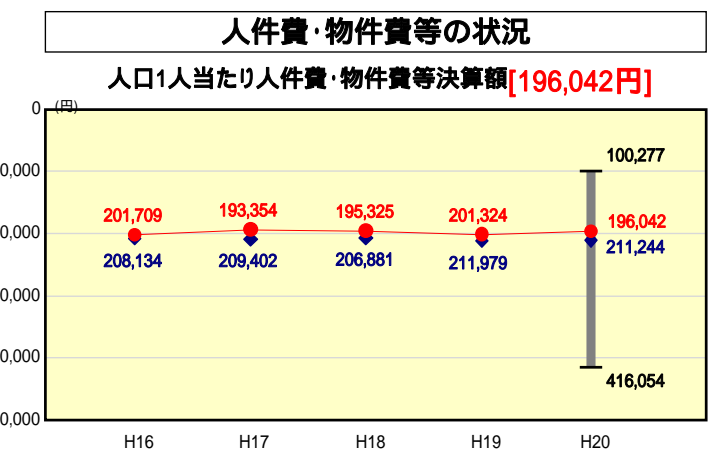
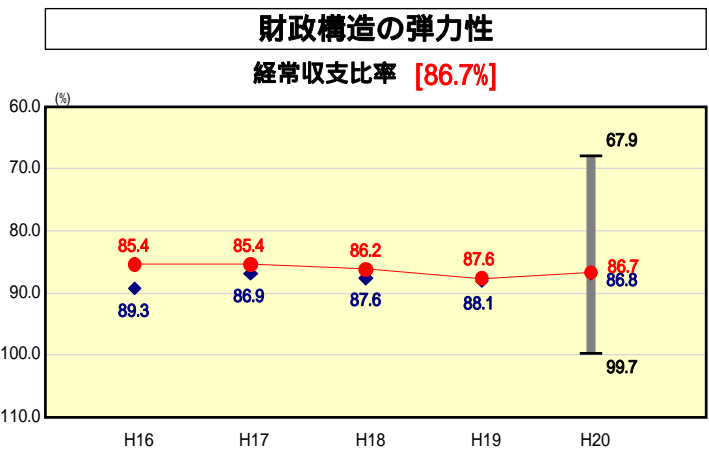
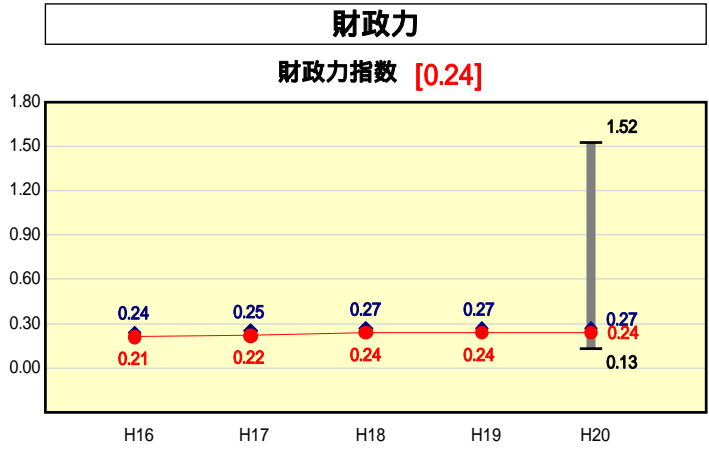


# 市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

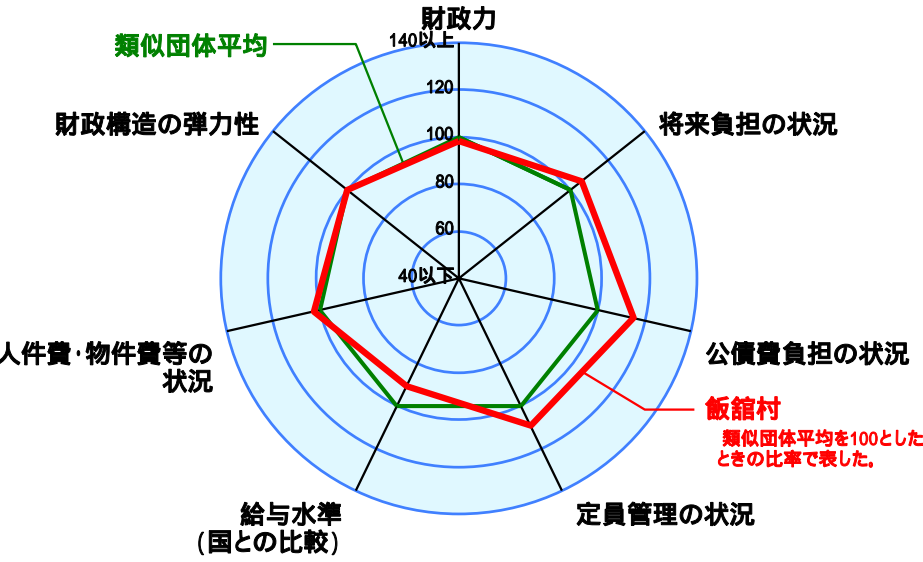
**分析欄**

< 財政力指数 >  
類似団体平均よりも0.3ポイント下回っている。村税は、税制改正等の影響により、前年度と比較して5009万円、9.33%増となった。今後は、これまでも増して、収納率向上に向けた体制の整備・強化に努めるとともに、事務事業全般にわたり見直しを進め、健全な財政運営の維持に努める。

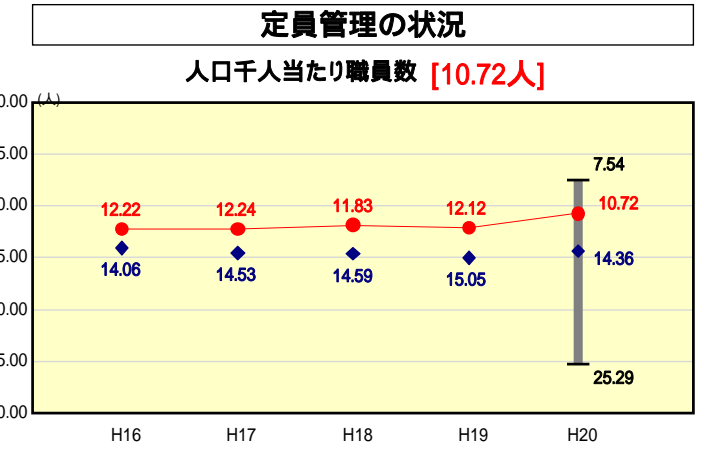
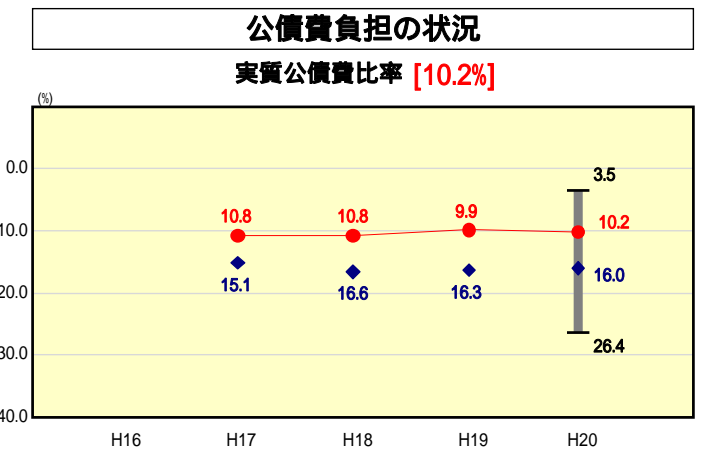
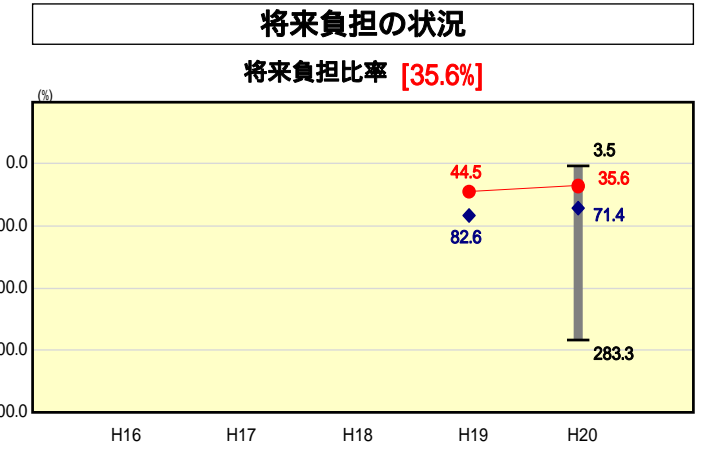
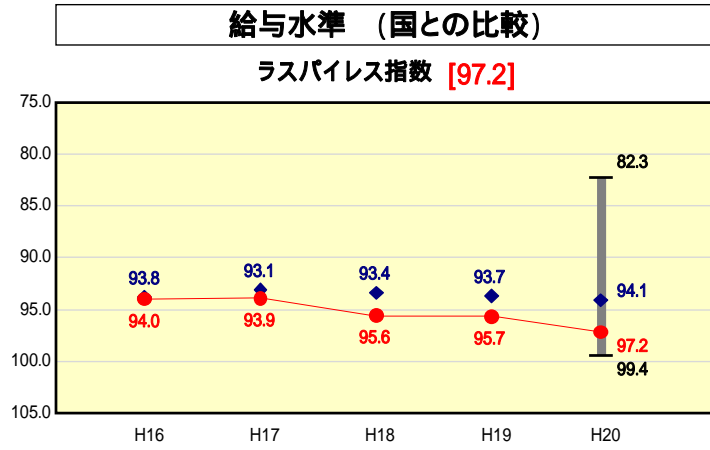
< 経常収支比率 >  
扶助費や社会保障関連経費に係る介護保険事業特会等繰出金が年々増加しているが、前年度より0.9ポイント下降している。今後も、社会保障関連経費の増加が見込まれることから、「集中改革プラン」に基づき事務事業を見直し、業務の民間委託や指定管理者制度の導入の推進、各種団体への補助金等の見直しにより経費の削減を図り、経常的経費の縮減と自主財源の確保、健全な財政運営の維持に努める。

< 実質公債費比率 >  
公債費の償還が平成25年度をピークに今後減少していく見込みである。今後は、事業の重点化、優先度及び財源を踏まえた事業規模や実施時期を確実に見据えながら、地方財政措置の手厚い起債を優先的に活用し、引き続き将来負担の軽減に努めていく。村債抑制策により、全国市町村平均及び類似団体平均を下回っているが、今後も引き続き、村債依存度の抑制に努め、健全な財政運営を堅持する。

人口	6,625人	(H21.3.31現在)
面積	230.13	km <sup>2</sup>
標準財政規模	2,787,012	千円
歳入総額	4,319,413	千円
歳出総額	4,099,331	千円
実質収支	195,539	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



< 将来負担比率 >  
現在のところ、類似団体平均を大きく下回っているが、今後も村債の発行抑制に努めるとともに、地方財政措置の手厚い起債を優先的に活用し、引き続き将来負担の軽減に努める。

< 人口1人当たり人件費・物件費等決算額 >  
過疎地かつ小規模自治体ということもあり、全国市町村平均及び類似団体平均をととも下回っているが、今後、さらなる人件費・物件費等の縮減に努め、できるだけ住民サービスを低下させることなく、類似団体平均を下回るように努める。

< ラスパイレス指数 >  
類似団体平均を3.1ポイント上回っているが、国基準を上回らないよう抑制に努める。

< 人口1,000人当たり職員数 >  
類似団体平均を3.64ポイント下回っているが、今後も定員適正化計画に沿い、業務の民間委託、指定管理者制度の拡大等により、職員の計画的削減を図り、適正な定員管理に努める。

類似団体内順位  
14/121  
全国市町村平均  
100.9  
福島県市町村平均  
100.4

類似団体内順位  
9/121  
全国市町村平均  
11.8  
福島県市町村平均  
14.3

類似団体内順位  
21/121  
全国市町村平均  
7.46  
福島県市町村平均  
7.53